

オフィス防災 EXPO へ「ユレかんち」を出展しセミナーにて講演

戸田建設(株) (社長: 今井雅則) は、7月13日~15日に東京ビッグサイトにて開催された第10回オフィス防災 EXPO (主催: リードエグジビジョンジャパン(株)) に出展するとともに、13日に実施されたセミナーにおいて「地域・行政・企業が一体となつてつくる BCP 対策」のテーマで講演を行いました。

この展示会は各企業の総務・防災担当の方を対象とした危機管理・災害対策の商談専門展です。当社が開発したビルメディカルシステム「ユレかんち」をご紹介するとともに、セミナーにおいては、当社が京橋地区の町内会や企業と共に取り組んでいる防災対策のご紹介をいたしました。

1. 展示内容

展示ブースでは、地震時の建物の揺れと健全性をモニタリングできるビルメディカルシステム「ユレかんち」をご紹介しました。

このシステムは、地震が発生した際に、建物が受けた震度とそれに伴う被災度(健全性)を、建物のオーナー様や建物の管理を行う立場の方々に、リアルタイムに正確にお伝えすることが出来るものです。3日間で延べ約1,000人の方々が当社ブースを訪れました。



当社の展示ブースに立つ今井社長



当社ブースの様子

2. セミナー

セミナーでは、当社の取締役常務執行役員本社総務部長 大友 敏弘が「地域・行政・企業が一体となつてつくる BCP 対策」をテーマに1時間の講演を行いました。

当社は、当社が所在する東京都中央区京橋エリアにおいて、毎年実施される「京橋地域総合防災訓練」の幹事会社を務めています。この訓練には地区の町内会、企業、行政の方々約1,100人が参加します。講演では、当社が防災への取組みを紹介すると共に、それを実施するために、町内会、企業、行政三者が互いに協力し合える関係を構築する「自助・公助・共助」の大切さを訴えました。

セミナーには約310名の方が参加され熱心に聞いていらっしゃいました。

戸田建設は「ユレかんち」をはじめとする様々なBCP対応技術、訓練で培ったノウハウを融合してお客様に安心をお届けするように努力して参ります。

